
平成21年2月期 会社説明資料

平成21年6月30日

株式会社 山陽百貨店



目次



1. 企業の概要		4. 営業の概況	
企業理念	1	トピックス(1)	12
当社の概要	2	トピックス(2)	13
株式の状況	3	トピックス(3)	14
株価の推移	4	トピックス(4)	15
連結子会社	5	トピックス(5)	16
2. 決算の概要		5. 経営方針	
平成21年2月期 連結決算の概要	6	SANYO倫理行動基準	17
連結キャッシュ・フローの状況	7	コンプライアンス経営	18
平成21年2月期 単体決算の概要	8	内部統制システム体系図	19
部門別売上高の状況(単体)	9	山陽百貨店のビジョン	20
3. 業績予想			
平成22年2月期 連結業績予想	10		
平成22年2月期 単体業績予想	11		



1. 企業の概要



企業理念



山陽百貨店はお客さま第一の企業精神に則り、
ひとびとと地域の生活文化の向上に
貢献する企業を目指す。

当社の概要



- 社名 株式会社 山陽百貨店 (Sanyo Department Store Co.,Ltd.)
- 設立 1952年(昭和27年)2月1日
創業1953年(昭和28年)7月1日
- 本店 兵庫県姫路市南町1番地
- 代表者 代表取締役社長 高野 勝
- 資本金 405百万円
- 店舗 本店(兵庫県姫路市南町1番地)売場面積27,972㎡
郊外ショップ(福崎・龍野・広畑・網干・赤穂・和田山)
連絡所(豊岡)
- 従業員 268人(パートタイマーを除く就業人員)

株式の状況



- 発行可能株式総数 普通株式 200万株
- 発行済株式総数 普通株式 810,000株
- 単元株式数 100株
- 上場証券取引所 JASDAQ(ジャスダック証券取引所) 証券コード:8257
- 株主名簿管理人 住友信託銀行株式会社
- 公告方法 当社のホームページに掲載する。
(<http://www.sanyo-dp.co.jp/densikoukoku.html>)
- 株主優待制度 毎年2月末日現在の株主に、所有株式数に応じて優待割引券および優待飲食券を年1回贈呈する。

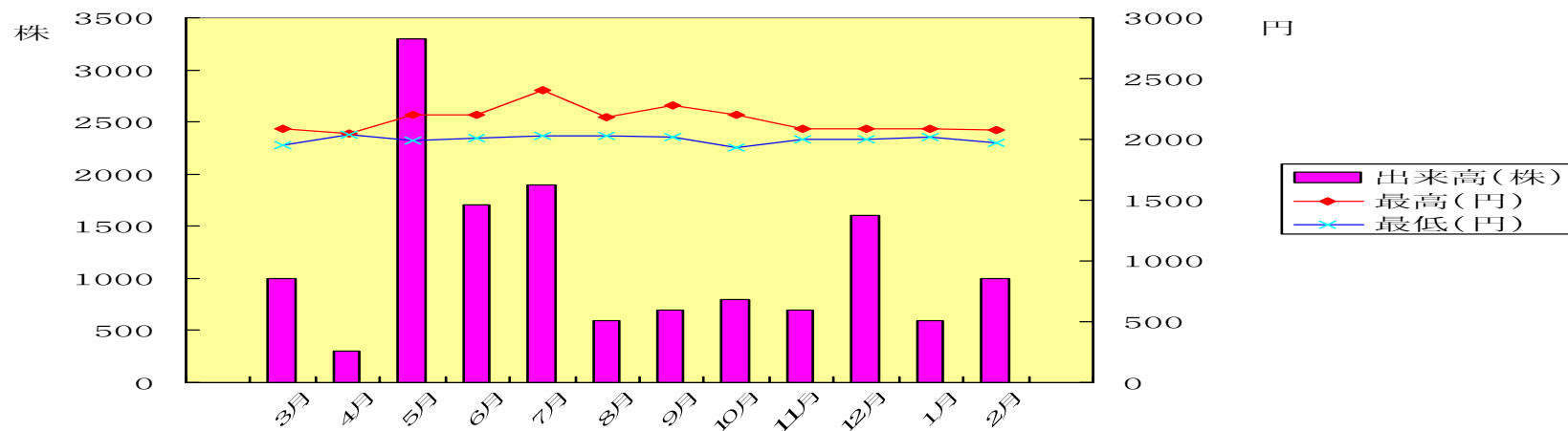


株価の推移



株価の推移(当会計期間における月別最高・最低株価と月別出来高)

月別	H20年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H21年 1月	2月
最高 (円)	2,090	2,050	2,200	2,200	2,400	2,180	2,280	2,200	2,090	2,090	2,090	2,080
最低 (円)	1,950	2,040	1,990	2,005	2,030	2,030	2,020	1,930	2,000	2,000	2,015	1,975
出来高 (株)	1,000	300	3,300	1,700	1,900	600	700	800	700	1,600	600	1,000



連結子会社



	(株)山陽友の会	山陽デリバリー サービス(株)
所在地	兵庫県姫路市	兵庫県姫路市
資本金(千円)	20,000	10,000
出資比率(%)	100	100
事業内容	割賦販売法による 前払式特定取引業	自動車運送業 及び付帯業務
決算期	2月	1月

※ 当社の子会社は上記の2社であり、いずれも連結対象としています。

2. 決算の概要



平成21年2月期 連結決算の概要



(単位:百万円)

	第78期 19/2	第79期 20/2	第80期 21/2	前年比	当初予想 (H20.10.14)	増減額
売上高	26,329	25,847	22,622	87.5%	22,760	△138
経常利益	95	149	148	99.7%	157	△9
当期純利益	59	△367	100	—	110	△10
1株当たり 当期純利益	(円) 74.08	(円) △456.49	(円) 125.17	—	(円) 136.83	(円) △11.66

■ 百貨店業

- 平成20年春開催の“姫路菓子博2008”への会場出店及び食品フロア改装による食料品の売上増
- 景気後退の影響による大幅な売上不振
- 主力商品である衣料品や宝飾・美術品等の高額商材の売上不振
- 地域間及び業態の垣根を越えた競争のさらなる激化

連結キャッシュ・フローの状況



(単位:百万円)

	第78期 19/2	第79期 20/2	第80期 21/2	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	931	674	333	△341
投資活動による キャッシュ・フロー	△515	580	△269	△849
財務活動による キャッシュ・フロー	△155	△1,270	△678	592

主な増減要因

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前登記純利益110百万円、減価償却費366百万円、たな卸資産の減少110百万円等による収入に対し、前受金の減少95百万円、仕入債務の減少94百万円等による支出によるもの

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

百貨店の特高受電設備の更新及び売場の有形固定資産の取得による支出272百万円等によるもの

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純増1,390百万円による収入に対し、長期借入金の返済1,992百万円及びファイナンスリース債務の返済74百万円による支出があったことによるもの

平成21年2月期 単体決算の概要



(単位:百万円)

	第78期 19/2	第79期 20/2	第80期 21/2	前年比	当初予想 (H20.10.14)	増減額
売上高	24,065	23,667	22,565	95.3%	22,711	△146
営業利益	154	235	244	103.6%	253	△9
経常利益	58	120	145	121.1%	157	△12
当期純利益	33	△633	106	—	114	△8

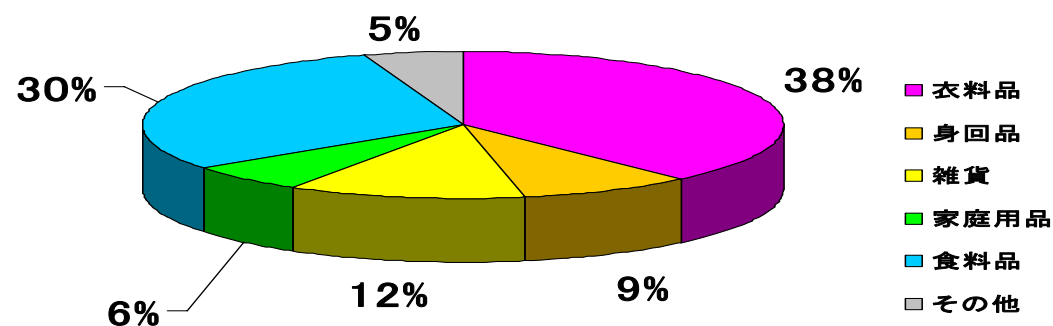
- 景気後退による大幅な売上の減少に伴い、営業利益、経常利益ともに当初予想を上回ることはできませんでした。

部門別売上高の状況(単体)



(単位:百万円)

	第78期 19/2	第79期 20/2	第80期 21/2	前年比
衣料品	9,920	9,531	8,607	90.3%
身回品	2,432	2,379	2,012	84.5%
雑貨	2,686	2,690	2,666	99.1%
家庭用品	1,526	1,467	1,407	95.9%
食料品	6,353	6,434	6,759	105.1%
その他	1,146	1,163	1,112	95.6%
計	24,065	23,667	22,566	95.3%



3. 業績予想



平成22年2月期 連結業績予想



(単位:百万円)

	第80期(中間) 20/8	第80期 21/2	第81期(中間) 21/8(予想)	前年比	第81期 22/2(予想)	前年比
売上高	11,301	22,622	10,736	95.0%	21,493	95.0%
経常利益	120	148	43	36.4%	54	36.9%
当期純利益	106	100	34	32.6%	37	36.9%

■ 百貨店業

- 新たな商材の開発
- 姫路駅エントランスゾーンにふさわしい店舗体制の整備
- 業務費の効率的な運用

平成22年2月期 単体業績予想



(単位:百万円)

	第80期(中間) 20/8	第80期 21/2	第81期(中間) 21/8(予想)	前年比	第81期 22/2(予想)	前年比
売上高	11,272	22,565	10,708	95.0%	21,431	95.0%
経常利益	109	145	36	33.0%	48	33.4%
当期純利益	107	106	30	28.5%	32	30.7%
1株当たり 年間配当金 (円)	—	0	—	—	0	—

4. 営業の概況



トピックス(1)



姫路菓子博2008へのブース出店



当社は昨年4月18日から5月11日まで開催された姫路菓子博2008会場内において「日本縦断! お菓子めぐり館」にブース出店いたしました。期間中は連日入場制限されるほどの予想を上回る盛況で全国からご来場のお客さまにご好評をいただきました。

姫路菓子博2008協賛イベント



姫路菓子博2008協賛イベントとして「北大路魯山人展」を開催いたしました。ご来場のお客さまには貴重なコレクションの展示をはじめとする魯山人の世界をご堪能いただきました。

トピックス(2)



ケーニヒスクローネが山陽百貨店にオープン！

神戸のおしゃれな味が、手作りの洋菓子に凝縮されて。

ドイツで「菓料の王冠」という意匠を持つケーニヒス クローネは、1977年12月に神戸御影で誕生しました。やわらかく溶けた脂が入ったチョコレートケーキ「アルデナ」をはじめ、紅の個性をプラスした洋菓子など、吟味された材料を使い、ひとつひとつ手作りの焼き菓子をお届けしています。この冬、山陽に新登場。



神戸の人気スイーツブランド「ケーニヒスクローネ」が地階・食品フロアにオープンいたしました。昨年11月13日のオープン以来、多くのお客さまにご愛用いただき、今後も食品フロアの活性化や集客アップに貢献するものと期待されます。

トピックス(3)



山陽百貨店西館5階に
姫路ロフトがオープンしました！

本年3月に西館5階部分に生活雑
貨関連の核テナントとしてロフトを
導入しました。

今後も食品および生活雑貨関連の
さらなる充実に取り組み、幅広い
年齢層のお客さまにご来店いただ
ける店舗体制の整備に取り組んで
まいります。

トピックス(4)



食料品のフロアに山陽百貨店オリジナルの”官兵衛たい焼き”が登場しました。これまでにない発想で新たな取り組みを開始しています。この他にも新たなコーナーが次々とオープンし、お客さまからご好評をいただいております。今後も引き続き食料品フロアのさらなる充実に取り組んでまいります。



トピックス(5)



姫路城下町まちづくり協議会の主催による“120分だけの播磨ええもん朝市”(2008年11月30日開催)および“120分だけの播磨めっけもんフーズ市”(2009年3月29日開催)が当社南側通路一帯にて開催され、当社もまちづくり活動の一環として運営に協力いたしました。今後も地域の皆さまに愛される百貨店を目指してまいります。

5. 経営方針



SANYO倫理行動基準



倫理宣言

山陽は社会の価値ある企業としての役割を果たすため、常に倫理を重んじ、公正で誠実な企業活動を行っていく。

倫理行動基準

1. 法令遵守
2. 公正で健全な行動
3. 社会とのコミュニケーション
4. 人権の尊重
5. 良き企業市民としての行動
6. 地球環境への配慮
7. 役員・幹部社員の責務

コンプライアンス経営



企業倫理の推進と継続性を保つため、役員をはじめとして全社で取り組まなければなりません。その前提として組織が計画、実行、チェック、是正がうまく機能する体制づくりが必要となってきます。

当社におきましては、3ヶ月に1回のペースで開催しておりますコンプライアンス委員会を核として強力に推進していきます。



山陽百貨店のビジョン



- **〈日本一生き生きとした百貨店〉**を目指して以下のキーワードで取り組んでいきます。
- ① 商品や売場づくりに**個性**がしっかり見える。
 - ② お客さまから見て**ゆとり**が感じられる。
 - ③ 職場毎に**全員が経営・運営に参加**できる仕組みができている。
 - ④ **公正な人事制度**と判りやすい評価の仕組みができている。
 - ⑤ 社員一人ひとりが**生きがい**をもって働ける仕組みができている。
 - ⑥ **清潔な職場と明るい笑顔**が永遠のスローガンになっている。

この資料に関するお問い合わせ

〒670-0912 兵庫県姫路市南町1番地
株式会社 山陽百貨店
総務ディビジョン

TEL (079)223-1231

FAX (079)223-5707

E-mail somu@sanyo-dp.co.jp

(注)この資料に記載された内容は、平成21年6月30日現在において当社が合理的と判断した計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される場合があります。また、業績等の見通しは様々な重要な要素により実際の業績と大きく異なることがありますので、これら業績見通しのみに全面的に依拠することは控えられますようお願いいたします。